

## KURAMAE モデル

東京・蔵前発の「地域循環モデル」を創出・展開



## プロジェクト概要

地域を結ぶ「KURAMAEモデル」で持続可能な循環を

「KURAMAE モデル」は、ものづくりの街・東京 蔵前発のアップサイクルプロジェクト。具体的なプロジェクトとして、回収したコーヒー資源、余った食材を活用した「森のタンブラー」や、「蔵前BLACK」、「蔵前WHITE」(連携先:アサヒユウアス)、回収したコーヒー資源を活用したカップや食器をつくる「生分解性容器『edish』」(連携先:丸紅)等がある。「KURAMAE モデル」は、運営事務局である(株)縁の木が中心となり、地域の福祉事業所の多様な仕事を創出しながら様々な団体・企業と連携し、少しずつ、東京 蔵前から「サーキュラー・エコノミー」を広げ、持続可能な循環を目指している。

&lt;Rethink:モノ自身やその関わり方に対する価値の捉えなおし&gt;

- 日々の生活やカフェ・焙煎店の業務の中で生じる捨てられるモノや古くなったモノに着目。

## プロジェクト関係者

|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| (株)縁の木      | 全体管理・コーディネート                   |
| アップサイクルメーカー | アップサイクルプロダクト開発                 |
| 地域の福祉事業所    | 原材料(コーヒーかす等)の回収・アップサイクルプロダクト製造 |
| 蔵前地区カフェ・焙煎店 | 原材料(コーヒーかす等)の提供                |